



「森の妖精」と呼ばれる小動物ヤマネの生活や、ヤマネを取り巻く自然環境を知ることができる宿泊型プログラム
ヤマネの観察や調査体験、最新の研究情報の紹介など、個人でもご家族でもお楽しみいただける内容です

第56回 やまね学校

～清里・日本・世界のヤマネ～

2018年 **3**月 **10**日(土) 13:30 ～ **11**日(日) 14:00

校長：**湊 秋作** (やまねミュージアム館長/関西学院大学教授)



(左上から時計回りにメガネヤマネ、オオヤマネ、ニホンヤマネ、モリヤマネ)

私たちが普段「ヤマネ」と呼ぶとき、それは「ニホンヤマネ」を指すことが多いです。その名の通り日本固有の種です。世界には約28種のヤマネがすんでいます。一口にヤマネと言っても、種類によって生態は異なるようです。

それでは、「ニホンヤマネ」ならではの特徴というものはあるのでしょうか？

また「ニホンヤマネ」は本州・四国・九州・隠岐など広く国内に分布していますが、地域によって特徴というものがあるのでしょうか？そして、清里に生息するヤマネならではの特徴というものはあるのでしょうか？

今回は「世界のヤマネとニホンヤマネとの違いを知ろう」「ニホンヤマネの地域による違いを探ろう」をテーマに、ヤマネの生態や特徴に迫ります。春の足音が聞こえてくる3月の清里で、さあ「やまね学校」のチャイムが鳴るよ！

会 場：清泉寮 (公益財団法人キープ協会/山梨県北杜市)

対 象：小学生以上のご家族・一般の方

定 員：30名

料 金：一般25,000円 学生22,000円 小学生18,000円

主 催：公益財団法人キープ協会



<http://www.keep.or.jp/taiken/otona/yamane/>